



第 50 卷 総 目 次

昭 和 42 (1967) 年

【論説】

多肥集約化と小農民経営の自立(上・下)……………	高	沢	裕	一	(一八四)
「琉球処分」と民族統一の問題……………	金	城	正	篤	(三七)
楊泉の思想……………	内	山	俊	彦	(六九)
ガンダーラ仏教美術の展開……………	小	谷	仲	男	(八八)
惣村の起源とその役割(上・下)……………	三	浦	圭	一	(一五三)
均田法における受田と賦課に関する一考察……………	西	村	元	佑	(二二八)
「露・独再保障条約」不更新問題の再検討……………	岡	部	健	彦	(二四九)
蝦夷の反乱と律令国家の崩壊……………	佐	藤	宗	諄	(三一九)
春秋公羊学の歴史哲学……………	稲	葉	一	郎	(三八二)
都市の人口変動とエコノミック・ベース・セオリー……………	成	田	孝	三	(四二八)
九世紀における大土地所有の展開……………	丸	山	幸	彦	(四七九)
いわゆる竹林七賢について……………	丹	羽	兌	子	(五一四)
マキアヴェリ研究史に関する一考察……………	柴	山	英	一	(五四〇)
ゲルツェンの「ロシア社会主義」論の成立……………	松	原	広	志	(五六九)
第一次山本内閣の研究……………	山	本	四	郎	(六三一)
ミルトンにおけるピューリタニズムと自由……………	井	上	昌	保	(六七四)

国府と条里との関係について……………	木下	良…五(七〇三)
山城における弥生式文化の成立……………	佐原	真…五(七三三)
将門の乱と中央貴族……………	井上	郎…六(七七五)
宋代四川夔州路の民族問題と土地所有問題(上)……………	佐竹	靖彦…六(八〇一)
ロバート・ピールとカトリック解放……………	村岡	健次…六(八二九)
朝鮮における金属器の起源問題……………	西谷	正…六(八五九)

【研究ノート】

エリザベス朝の性格について……………	植村	雅彦…一(一〇五)
新中国での原始社会の究明……………	秋山	進午…一(一二五)
民本主義の誕生……………	宮本	又久…二(二八三)
アルマダ戦争と英国政府の態度……………	浅田	実…三(四五六)
奈良時代の浮浪と京畿計帳……………	長山	泰孝…四(五九四)

【資料紹介】

韓国江原道襄陽郡出土細形銅剣・細文鏡について……………	金元	龍…二(三〇二)
奥海印寺瓦窯跡発掘調査概報……………	吉本	山元俊進…五(七五八)
中村	山本	徹正

【書評】

竹安繁治著「近世封建制の土地構造」……………	見城	幸雄…四(六一五)
矢野仁一著「中国人民革命史論」……………	波多野	善大…六(八八四)

【訃報】

顧問 新村 出博士訃……………六 (八八七)

【紹介】

水口辰次郎著「丹波山国隊史」……………一 (一三八)

「狭山町史」第二卷史料編……………一 (一三八)

「箕面市史」第一・二卷……………一 (一三九)

「新修島根県史」史料篇……………一 (一四〇)

朝鮮史研究会編「朝鮮史入門」……………二 (三一〇)

「高野山大学論叢」第二卷……………二 (三一〇)

大井重二郎著「平城京と条坊制度の研究」……………四 (六二三)

赤松俊秀監修「日本仏教史」中世篇……………四 (六二四)

藤井駿・水野恭一郎・谷口澄夫編著「池田光政日記」……………四 (六二五)

「牧方市史」……………五 (七七〇)

【図版】

小谷 ガンダーラ仏教美術の展開 付録図版……………一

金 韓国江原道襄陽郡出土細形銅劍・細文鏡について 付録図版……………二

吉本・桑山・中村 奥海印寺瓦窯跡発掘調査概報 付録図版……………五

史学研究会会報 (一四二、四七三、六二七、八九〇)

学 界 消 息 (一四四、三一二、四七三)

史林 論文總目錄 一〇五〇卷……………六